

水彩画教室「古都」

お茶の水女子大学附属小学校教諭

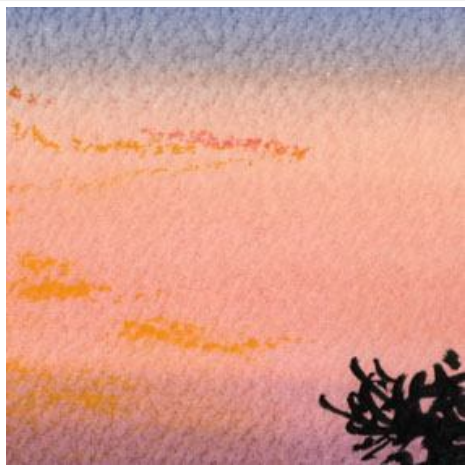
お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーションセンター研究員

田中 千尋 Chihiro Tanaka

かつては月に1~2回 仕事で京都や奈良に行っていました 仕事を終えて 夕暮れの古都を歩くのが楽しみでした 西に太陽が沈んだあと 東の空を見ると「夜」が昇ってきます 遠くの方角に地球の影が見えてくるのです 「地球影(ちぎゅうえい)」といいます その地球影の中に浮かぶ五重塔が一番美しいと思います



これが完成した絵です



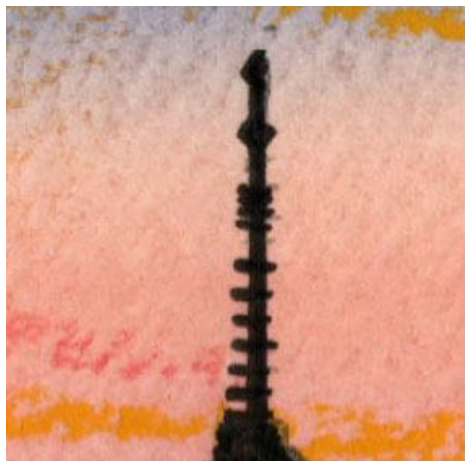
1、青一桃色一紫のグラデーションは 夜になる前の一瞬だけ 太陽とは反対の方角に見られる現象です



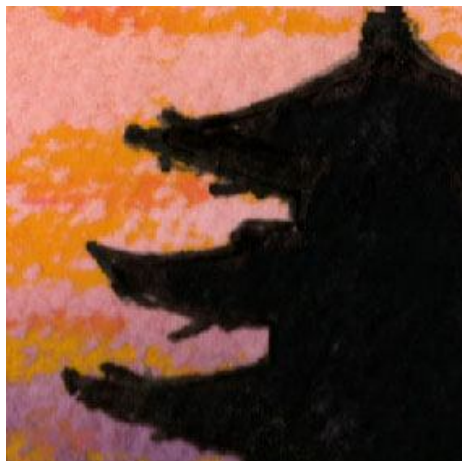
2、あかね雲は「セミハードパステル」で描きました 2色使っています



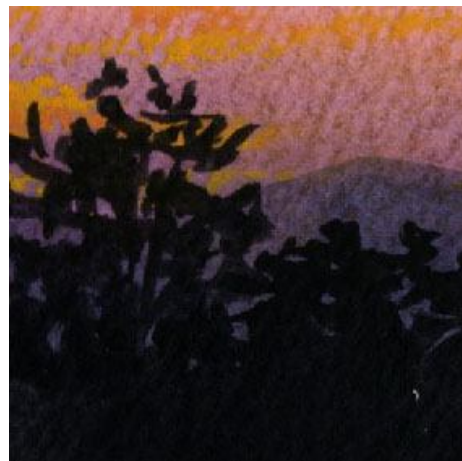
3、遠くの山は 手前の塔や木々のシルエットよりも 少し薄く描いておきます



4、塔の上部の「相輪」は もっと正確に描いたほうが良かったです



5、主題の五重塔は4層までしか描きませんでした 形を正確に描くのは シルエットでも難しいです



6、塔の左右には木々をシルエットで描きます 黒の絵の具を水分を少なくして描きます